

大坂城再築

令和7年 3/20 木 祝日 ~ 5/6 火 振替休日 会場：大阪城天守閣3・4階展示室

大阪城天守閣では、今年4月の「大阪城 豊臣石垣館」の開館に合わせ、大阪城の歴史に焦点を当てた展覧会を開催します。取り上げるのは、元和6年(1620)、徳川幕府第2代将軍秀忠の命により築城が始まった徳川再築の大坂城です。本展では、豊臣の大坂城や大坂の町にも注目しながら、幕府の大坂城再築がどのようにして進められたのか、徳川の大坂城がどのように管理されていたのか、新収蔵資料を交えて探ってゆきます。

藤堂高虎黒印状

(元和6年)8月5日付 藤堂式部等3名宛 (大阪城天守閣蔵)

徳川幕府による大坂城再築の工事が始まった元和6年(1620)、石垣工事に動員された大名藤堂高虎が家臣に送った手紙。大坂での石置き場の確保などに躍起になっている様子を伝える。



大坂城乾櫓輪違瓦

(大阪城天守閣保管)

大阪城公園内の西の丸庭園に建つ乾櫓に取り付けられていた輪違瓦で、昭和34年(1959)に完了した解体修理のときに発見された。「元和六年」(1620)の文字が刻まれている。



石曳図屏風

(大阪城天守閣蔵)

巨石を運ぶ様子を描いた屏風絵。石のうえで号令する者も、それを見物する者も、しゃれた身なりをしている。



藤堂高虎黒印覚

(寛永元年)極月6日付 藤堂采女宛 (大阪城天守閣蔵)

大坂城の本丸工事が始まった寛永元年(1624)に、藤堂高虎が家臣に送った指示書。石の産地だった瀬戸内海の犬島と、大坂や京都への人の手配などについて命じている。



ほん こ ぎね こんいとおどしに まい どう ぐ そく
本小札紺糸威二枚胴具足
 (大阪城天守閣蔵)

20年余りにわたって大坂城代を務めた譜代大名阿部正次の具足。大坂城代は大坂城や町の各役職を束ね、西日本の大名を監視する幕府の重職だった。



【背景】 江戸長崎名所旧跡図巻 下
 大坂城・尼崎城・岸和田城部分 (大阪城天守閣蔵)

江戸と長崎とのあいだにある主な町や名所などを描いた絵巻で、作者は江戸時代前期の画家狩野常信と推定される。尼崎城と岸和田城には、大坂城を守る役割があった。

INFORMATION

大阪城天守閣

〒540-0002
 大阪市中央区大阪城 1 番 1 号

TEL: 06-6941-3044
 FAX: 06-6941-2197

<https://www.osakacastle.net/>



大阪のシンボルとして親しまれている大阪城天守閣。内部は歴史博物館で、豊臣秀吉や大阪城の歴史をさまざまな文化財や映像・模型などで分かりやすく紹介。

休 館 日 年末年始 (12月28日～1月1日)
 ※展示替えや施設メンテナンスのため臨時休館する場合があります。

開館時間 令和7年4月1日から開館時間が変わります
 3/31まで… 9:00～17:00 4/1から… 9:00～18:00
 ※いずれも入館は閉館の30分前まで

入 館 料 令和7年4月1日から入館料が変わります
 3/31まで… 大人: 600円
 4/1から(「大阪城 豊臣石垣館」を含む)… 大人: 1,200円
 高大生: 600円 (要証明)
 ※中学生以下、大阪市在住65歳以上の方 (要証明)、障がい者手帳等ご持参の方は無料

アクセス

- Osaka Metro谷町線「谷町四丁目駅(1-B)」・「天満橋駅(3)」
- Osaka Metro中央線「谷町四丁目駅(9)」・「森ノ宮駅(1, 3-B)」
- Osaka Metro長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅(1)」・「森ノ宮駅(3-B)」
- JR大阪環状線「大阪城公園駅」・「森ノ宮駅」
- 東西線「大阪城北詰駅」
- 京阪電車「天満橋駅」・「京橋駅」
- シティバス「大阪城大手前」・「馬場町」
- 大阪水上バス「大阪城港」・「八軒家浜船着場」 ※いずれの駅からも徒歩約15分～20分() は出口



令和7年4月1日 大阪城本丸に「大阪城 豊臣石垣館」がオープン!



大阪市立
 自然史博物館

き む ら け ん か どう き せ き ひ ょ う ほ ん
木村兼葭堂奇石標本

近世大坂の町人学者・木村兼葭堂(1736-1802)のものと推定されている鉱物、岩石、化石などの標本一式です。箱は黒柿の材で作られた6段重ねで、内部を格子状に仕切って175種の標本を収めています。多くの標本に種名と産地が書かれた紙片が貼り付けてあり、この筆跡が兼葭堂のものと推定する根拠の一つとなっています。産地は近畿以外に中国、東海、信州、北陸、関東そして東北に及び、各地から知識人が訪ねたと伝えられる兼葭堂の交流の幅広さとも符合します。当時の本草学の雰囲気をよく伝える、一級の史料です。

大阪市立自然史博物館 学芸係長 石田 惣

※今回紹介した標本は、大阪市立自然史博物館ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)で2月22日(土)から5月6日(火・休)まで開催する特別展「貝に沼る ー日本の貝類学研究300年史ー」で展示します。最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒546-0034大阪市東住吉区長居公園1-23 TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225

ホームページ <https://www.omnh.jp/> アクセス ●Osaka Metro御堂筋線「長居」3号出口・東へ約800m ●JR阪和線「長居」東出口・東へ約1000m



木村兼葭堂奇石標本 (大阪府指定有形文化財)

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館
 大阪市文化財協会 大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館 大阪くらしの今昔館